



令和8年1月30日発行

10号

加古川小学校

2月の予定

| | | |
|----|---|---|
| 2 | 月 | 全校朝会 |
| 3 | 火 | 赤ちゃん先生(2年) 全校生 14:45 下校 (職員研修のため) |
| 4 | 水 | 委員会活動 定時退勤日 アルミ缶回収 |
| 5 | 木 | 全校音楽 諸費振替日 チャレンジクラブ 学校施設使用団体連絡会 |
| 6 | 金 | 代表委員会 PTA 委員総会 入学説明会 (新小学1年) |
| 9 | 月 | ベルマーク回収日 スクールカウンセラー相談日 |
| 10 | 火 | 作品展 (~13日) イングリッシュビレッジ5・6年 |
| 11 | 水 | 建国記念の日 |
| 12 | 木 | チャレンジクラブ |
| 13 | 金 | 全校音楽 授業参観 出前授業(6年) 地区役員会 |
| 16 | 月 | ユニット一斉登校指導 校内安全点検 子ども安全の日 音読会 (~27日) 諸費再振替日 スクールカウンセラー相談日 |
| 17 | 火 | 全校生 14:45 下校 (職員研修のため) なかを深めよう鬼ごっこ (1・2・3年) |
| 18 | 水 | クラブ見学(3年) 児童会選挙 定時退勤日 なかを深めよう鬼ごっこ (4・5・6年) |
| 19 | 木 | チャレンジクラブ スクールソーシャルワーカー相談日 |
| 20 | 金 | |
| 23 | 月 | 天皇誕生日 |
| 24 | 火 | パフォーマンステスト (5年) イングリッシュビレッジ (3・4年) |
| 25 | 水 | パフォーマンステスト (6年) きらきら自由学習デー 定時退勤日 |
| 26 | 木 | チャレンジクラブ |
| 27 | 金 | 学校運営協議会 |



暦の上では春を迎えますが、まだまだ
厳しい寒さが続いております。

さて、13日は今年度最後の授業参観
を予定しております。子どもたちは今、
一年間の学習の成果や自らの成長を披
露しようと、一生懸命に準備を進めてい
ます。一年前の春とは見違えるほどたく
ましくなった姿を、ぜひご覧ください。

年度末を迎え、子どもたちは次の一歩
へ向け、期待に胸を膨らませています。
自信を持って新しい季節を迎えられる
よう、学校と家庭で手を取り合い、温か
く励ましていければと願っております。

3月の予定

- 2日(月) オープンジュニアハイスクール
6年生を送る会
児童会役員引継ぎ式
諸費振替日(1回のみ)
- 3日(火) 卒業式練習開始
- 4日(水) 委員会活動
- 6日(金) 代表委員会
1年間ありがとうの会
- 11日(水) 学習保障
- 12日(木) 地区児童会
一斉下校
- 18日(水) 給食終了
大掃除
- 23日(月) 卒業式
- 24日(火) 修了式
- 25日(水) 春季休業日 (~4/6)

【避難訓練】

1.17 阪神淡路大震災から 31 年を迎えるのにあわせて、1 月 16 日に避難訓練を行いました。訓練用の緊急地震速報が鳴り、児童は一斉に机の下に隠れたり、物が落ちてきにくい場所で頭を守りながらかがんだりして、自分の身を守ろうとすることができました。運動場に避難した後は、全校児童で黙祷を捧げました。その後、大津波を想定して、校舎 4 階に避難をする訓練も行いました。



阪神淡路大震災を経て、兵庫県は地震に強いまちに生まれ変わりました。でも、それは、あのとき犠牲になった方々や、逃げ出したくなるような悲しみの中、今日までこのまちの復興・発展のために努力をし続けてくれた方々がいてくれたからです。そんな方々は、地震の数だけ、全国各地にいらっしゃることでしょ。子どもたちが大人になり、全国で活躍するようになったとき、今自分のいるまちに住む人の喜びや悲しみを想像できれば、きっと素敵な出会いに恵まれていくと思います。だからこそ、阪神淡路大震災も 31 年経っても、忘れず、つなく、ことに意味があるのだと思います。学校では、これからも、毎年 1.17 に防災学習と避難訓練を続けていきます。毎年、この日が来る度に思います。「亡くなった方々のぶんも毎日を大切に生きてゆこう」と。

『しあわせ運べるように—作詞・作曲白井真先生 引用』



【日産わくわくエコスクール】

1 月 26 日（月）、兵庫日産自動車の皆様をお招きし、5 年生を対象に「環境に優しい自動車づくり」について学ぶ出前授業を行いました。

授業では、手回し発電機を使ったモデルカーの実験に挑戦、自分たちで電気を作って電球を灯したり、車を走らせたりして、電気自動車の仕組みを楽しく学びました。また、小学校にやってきた本物の電気自動車を前に、子どもたちは「かっこいい!」「すごい!」と大興奮。電気自動車から取り出した電力で家電製品を動かす実演では、驚きの歓声が上がっていました。



自動車会社の皆さんが、技術の力で環境問題の解決に取り組んでいることを肌で感じた一日。子どもたちには今回の体験をきっかけに、未来の環境を守る「賢い消費者」としての第一歩を踏み出してほしいと願っています。

【馬頭琴体験】

2 年生は、国語科「スーホの白い馬」の学習に合わせて、「スーホの気持ちになって馬頭琴を演奏しよう」をめあてに馬頭琴の演奏体験をしました。登場人物と同名のモンゴル人のスーホさんに来ていただき、モンゴルの生活を伺うとともに、実際に馬頭琴の演奏をしていただきました。子どもたちは、その音色にうっとりとして聞き入っている様子でした。



【欠席連絡について】

欠席連絡は、午前 8 時までに左の欠席連絡フォームに入力をお願いします。

